



令和8年6月23日発行
(第79号)
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3

自分の思いや考えをよりよく表現し課題解決できる(語り場 学び場 麻生中)

～麻生ボックス～

6月19日(金)朝活動の時間を活用し麻生ボックスを実施しました。本日のテーマは「『頼りになる人』とは?クラスや部活動で『この人がいてくれてよかった!』と感じるのは、どんな行動や言葉かけ?」について各グループで話し合いました。

昨年度の2月から本格的に実施し、現在は、全体の司会者は生徒が行い、各グループでの話し合いと一緒に参加している教員もいます。

麻生ボックスは、麻生中グランドデザインにおける「確かな学び」「豊かなこころ」の育成のために派生している教育活動です。麻生ボックスの理念が、全教科領域の学習に浸透していけるよう支援してまいります。



確かな学び 語り合い 考えを広げ・深める学校

①課題解決に向けて多様な方法で自己選択・自己決定し、話したり、書いたりします。

②友達の思いや考えを、聴いたり、つないだり、もとしたりしながら、対話したり協働したりして課題解決をします。

③よりよく課題を解決するために対話したり協働したりして学んだことを生かしながら、自分の思いや考えを言い直したり、書き直したりします。そして、課題に対するまどめをします。

豊かなこころ 「楽しい体験・集団活動のある学校」

①誰もが安心して自分の思いや考えを表現するために聴き合える関係性、多様性の尊重(聴き合える関係性:小さな声で口ごもりながらとつとつ話す声、不確実な声、不完全な声にも耳を傾けるわからないから教えてと言合える関係性)

②思いやりを言葉や態度で表現する思いやり行動(麻生中安全安心ブランド)

③全体の前に立ち、全体に伝わるように話したり説明したりする機会(ガイダンス機能の充実、リーダー サブリーダー フォロワー)

<麻生ボックスの流れ>

- ①グループをつくります。
- ②テーマを知り、班の中からコーディネーターを1名決めます。(1分)
- ③ラウンド1をはじめ、話し合います。(3分)
- ④コーディネーター以外のメンバーは新しいグループに移動します。その際、元のグループのメンバーと同じグループにならないように気を付けます。(1分)
- ⑤コーディネーターは、ラウンド1で話し合った内容を新しいメンバーに伝えます。(1分)
- ⑥ラウンド2をはじめ、話し合います。(3分)
- ⑦全体共有。代表グループは発表します。(1分)

～教育実習～

本校卒業生が6月1日～6月22日まで教育実習を行いました。最終日は1年生徒とお別れレクリエーションを楽しみました。

実習生は、「3週間という短い期間でしたが、生徒の成長を感じ取れました。また、生徒から継続して頑張ることの大切さを教えてもらいました。」と話しました。

多様な側面から生徒を見て、多様ななかかわりがもてる教員になりたいと話す実習生の今後の活躍を大いに期待しています。



～県東地区総体に向けて～

6月23日(火)から令和8年度県民総合体育大会中学校大会(県東地区大会)が開催されます。

本日は、ソフトテニス部 女子剣道部 男子剣道部が大会会場へ出発しました。

最後まであきらめず、粘り強く戦い抜いてくれることを心から願っています。

ファイト麻生中生㊦ 頑張れ麻生中生㊦ いけるぞ麻生中生㊦

【各部の意気込み(一部抜粋)】

女子ハンドボール部:自分たちの雰囲気を大切にして頑張ります。

女子卓球:先輩の分まで頑張り、県大会で一回でも多く勝てるよう頑張ります。

ソフトテニス:一緒に戦ってくれる仲間とコート内の唯一の心強いペアと話し合いながら試合に挑んでいきます。

男子ハンド:これまで練習でやってきたことを存分に発揮して、勝利を勝ち取りたいです。

男子バスケット:悔いがないようにチームで一進一退になり全力でやってきたことを出し切れるように頑張っていきます。

サッカー:これまでお世話になった先生たち、家族への感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいです。

柔道:3年生にとっては最後の総体です。悔いが残らないよう、全力を尽くします。

男子卓球:県大会のために絶対勝ちます。

吹奏楽:コンクールまで約1か月となりました。後悔のない大会にできるように私たちなりに頑張りたいです。

女子バスケット:一試合でも多く勝てるように、私たちらしく戦い抜きます。

女子剣道:本番は全ての思いを乗せて勝利をつかみ取っていききたいです。

男子剣道:一生懸命最後まで、諦めずに戦います。

バレー:ボールが落ちたとしても気持ちは落とさず、最後の1点まで仲間を信じて、自分たちのバレーを貫いてきます。

